

「イエス様って どういうお方？」

ルカの福音書 8章22～39節

1

ある日のことであつた。イエスは弟子たちと一緒に舟に乗り、「湖の向こう岸へ渡ろう」と言われたので、弟子たちは舟を出した。舟で渡っている間に、イエスは眠り始められた。ところが突風が湖に吹きおろして来たので、彼らは水をかぶって危険になった。そこで弟子たちは近寄ってイエスを起こし、「先生、先生、私たちは死んでしまいます」と言った。イエスは起き上がり、風と荒波を叱りつけられた。すると静まり、凧になった。イエスは彼らに対して、「あなたがたの信仰はどこにあるのですか」と言われた。弟子たちは驚き恐れて互いに言った。「お命じになると、風や水までが従うとは、いったいこの方はどういう方なのだろうか。」ルカ8:22-25

2

奇跡(しるし)の目的

- イスラエルの皆さん、これらのことばを聞いてください。神はナザレ人イエスによって、あなたがたの間で力あるわざと不思議としるしを行い、それによって、あなたがたにこの方を証しされました。それは、あなたがた自身をご承知のことです。使徒2:22
- それでも、二人は(パウロとバルナバ)長く滞在し主によって大胆に語った。主は彼らの手によってしるしと不思議を行わせ、その恵みのことばを証しされた。使徒14:3

3

奇跡(しるし)の目的

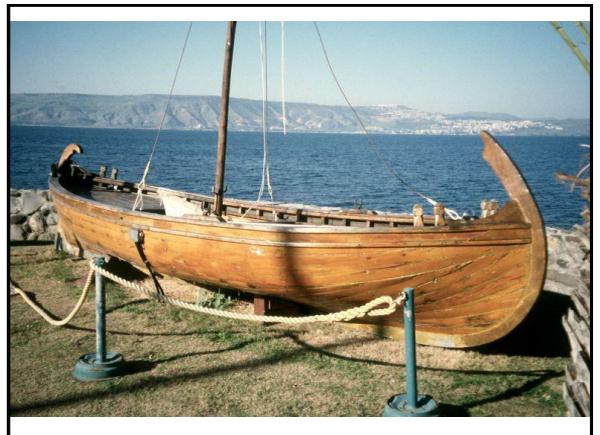
- こんなにすばらしい救いをないがしろにした場合私たちはどうして処罰を逃れることができるでしょう。この救いは、初めに主によって語られ、それを聞いた人たちが確かなものとして私たちに示したものです。そのうえ神も、しるしと不思議と様々な力あるわざにより、また、みこころにしたがって聖霊が分け与えてくださる賜物によって、救いを証ししてくださいました。ヘブル2:3-4
- 奇跡は神のサイン、太鼓判。実印。

4

1986年にガリラヤ湖で発見された約2000年前の舟。



5



6



7

嵐を静めるイエス様

- 「先生。私たちが死んでも、かまわないのですか」
マルコ4:38
- 問題そのものよりも、問題をどう扱うかが問題だ。
- 主が命じて激しい暴風を起こされると風が波を高くした。彼らは天に上り深みに下りそのたましいはみじめにも溶け去った。彼らは酔った人のようによるめき知恵はことごとくのみ込まれた。この苦しみのときに彼らが【主】に向かって叫ぶと主は彼らを苦悩から導き出された。主が嵐を鎮められると波は穏やかになった波が凪いだので彼らは喜んだ。主は彼らをその望む港に導かれた。詩107:23-30

8

嵐を静めるイエス様

- この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。神は御子を万物の相続者と定め、御子によって世界を造られました。御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。御子は罪のきよめを成し遂げ、いと高き所で、大いなる方の右の座に着かれました。ヘブル1:2-3
- すると見よ。主の使いがそばに立ち、牢の中を光が照らした。御使いはペテロの脇腹を突いて彼を起こし「急いで立ち上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から外れ落ちた。使徒12:7

9

こうして彼らは、舟で、ガリラヤの反対側にあるゲラサ人の地に着いた。イエスが陸に上がられると、その町の者で、悪霊につかれている男がイエスを迎えた。彼は長い間、服を身に着けず家に住まないで墓場に住んでいた。彼はイエスを見ると叫び声をあげ、御前にひれ伏して大声で言った。「いと高き神の子イエスよ、私とあなたに何の関係があるのですか。お願いします。私を苦しめないでください。」それは、イエスが汚れた霊に、この人から出て行くように命じられたからであった。ルカ8:26-29a

10

汚れた霊はこの人を何回も捕らえていた。それで彼は鎖と足かせでつながれて監視されていたが、それらを断ち切っては、悪霊によって荒野に駆り立てられていた。イエスが「おまえの名は何か」とお尋ねになると、彼は「レギオンです」と答えた。悪霊が大勢彼に入っていたからである。悪霊どもはイエスに、底知れぬ所に行けと自分たちにお命じにならないようにと懇願した。ちょうど、そのあたりの山に、たくさんの豚の群れが飼われていたので、悪霊どもは、その豚に入ることを許してくださいと懇願した。イエスはそれを許された。悪霊どもはその人から出て、豚に入った。すると豚の群れは崖を下って湖へなだれ込み、おぼれて死んだ。ルカ8:29b-33

11

飼っていた人たちは、この出来事を見て逃げ出し、町や里でこのことを伝えた。人々は、起こったことを見ようと出て来た。そしてイエスのところに来て、イエスの足もとに、悪霊の去った男が服を着て、正気に返って座っているのを見た。それで恐ろしくなった。見ていた人たちは、悪霊につかれている人がどのように救われたか、人々に知らせた。ゲラサ周辺の人々はみな、イエスに、自分たちのところから出て行ってほしいと願った。非常に恐れに取りつかれていたからであった。それで、イエスが舟に乗って帰ろうとされると、悪霊が去ったその人は、お供をしたいとしきりに願った。しかし、イエスはこう言って彼を帰された。「あなたの家に帰って、神があなたにしてくださいましたことをすべて、話して聞かせなさい。」それで彼は立ち去って、イエスが自分にしてくださいましたことをすべて、町中に言い広めた。8:34-39

12

悪霊を追い出すイエス様

- その悪魔のわざを打ち破るために、神の御子が現れました。ヨハネ3:8
- わたしが王であることは、あなたの言うとおりです。わたしは、真理について証しするために生まれ、そのために世にきました。ヨハネ18:37
- 私たちは神に属していますが、世全体は悪い者の支配下にあることを、私たちは知っています。また、神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことも、知っています。私たちは真実な方のうちに、その御子イエス・キリストのうちにいるのです。この方こそ、まことの神、永遠のいのちです。子どもたち、偶像から自分を守りなさい。ヨハネ5:19-21

13

悪霊を追い出すイエス様

- 見よ、わたしは戸の外に立ってたたいている。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしはその人のところに入って彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。黙示3:20
- 「あなたの家に帰って、神があなたにしてくださいましたことをすべて、話して聞かせなさい。」それで彼は立ち去って、イエスが自分にしてくださいましたことをすべて、町中に言い広めた。ルカ8:39

14

悪霊を追い出すイエス様

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においてもすべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とみなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よわたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」 マタイ28:18-20

15

悪霊を追い出すイエス様

たゆみなく祈りなさい。感謝をもって祈りつつ、目を覚ましていなさい。同時に、私たちのためにも祈ってください。神がみことばのために門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語れるように祈ってください。この奥義のために、私は牢につながれています。また、私がこの奥義を、語るべき語り方で明らかに示すことができるように、祈ってください。外部の人たちに対しては、機会を十分に活かし、知恵をもって行動しなさい。あなたがたのことが、いつも親切で、塩味の効いたものであるようにしなさい。そうすれば、一人ひとりにどのように答えたらよいか分かります。コロサイ4:2-6

16

イエス様ってどういうお方

- この世には避けるべき問題と、避けられない問題がある。人災も天災がある。この世に生きている限り問題にぶつかる。しかし、神にとって大きすぎる問題はない。また復活によっていやされない病気はない。
- 聖歌308 なが悲しき荷をにない
- 讃美歌399 悩む者よとくたちて
- 私たちの主は、十字架と復活の主。私たちは十字架の愛に支えられ、復活の力によって日々生きる。永遠に生きる。

17